



ガバナー 月信 GOVERNOR'S MONTHLY REPORT 8

Rotary International District 2630 2019-2020

August 2019
Vol.2



CONTENTS

- 2019-2020年度 ガバナー 辻 正敏 メッセージ
「会員増強・新クラブ結成」……………P2
- 委員長メッセージ「会員基盤向上」
会員増強委員会 山本 和央 委員長……………P3
- 地区委員長 就任の挨拶……………P4-9
- 活動事業報告……………P10-13
 - ・ 2018-2019年度 地区役員引継会
 - ・ 退任挨拶 2018-2019年度 木村 静之ガバナー
 - ・ ローターリ-文庫通信 ・ガバナー会 ・「ロータリーの友」合同会議
- 6月度出席報告……………P14
- 会員動静報告……………P15
- 地区大会広告……………P16
各事務所の案内

国際ロータリー 第2630地区
2019-2020年度
ガバナー 辻 正敏

第2630地区のHPは
スマートフォンでも
ご覧いただけます



津市 御殿場海岸の少女たち



会員増強・新クラブ結成

2019-2020年度 国際ロータリー 第2630地区 ガバナー

辻 正敏

「Grow Rotary!」(グロー ロータリー)。本年度の国際ロータリー(以下RI)会長のマーク・ダニエル・マローニーさんはテーマである「Rotary Connects The World」-ロータリーは世界をつなぐ-を発表するスピーチの中でこの言葉が使われました。会員減少、クラブの消滅の危機を感じていたマローニー会長は、2017-18年度の会員数の推移でその危機感をより強められました。会員の減少に歯止めをかけるにはどうしたらよいか。世界中のクラブは会員獲得に奔走し始めました。それを見てマローニーさんは、「底の抜けたバケツにいくら水を入れてもダメだ!。ロータリー自体が変わらなければこの状況を脱することはできない。そう、もっとロータリーを成長させよう」と呼び掛けました。それが「Grow Rotary」でした。

ロータリーにはビジョン声明があります。「私たちロータリアンは、世界で、地域社会で、そして自分自身の中で、持続可能な良い変化を生むために、人々が手を取り合って行動する世界を目指しています」です。これはロータリーの定義といわれる中核的価値観、難しい表現ですが、親睦、高潔性、多様性、奉仕、リーダーシップを一つの文章として上手に表したものと言えます。

「Make a Difference」(ロータリーは変化をもたらす)、「Be The Inspiration」(インスピレーションになろう)、そして「Rotary Connects The World」(ロータリーは世界をつなぐ)。これは2017-18年度から、今年度までのRI会長テーマです。どうしたら変化させることができるでしょう。一つでもヒントがあったらやってみましょうと声を上げよう。その声を聞いたらみんなで手をつないで行動しましょう。今年度はみんなで何かやってる年な

のです。でもまず「Grow Rotary」です。今までのロータリーでこれから世の中を引っ張ってゆく若者が入りたいと思うのでしょうか。ロータリーが行っていることは素晴らしいと思う。しかし毎週例会に行かないといけないのは仕事との時間の関係で無理。会費が高すぎます、等々。それとロータリーで役をすると仕事ができなくなる。これはおかしいですよ。いいことをしようとすると仕事ができない。無意味で形式的なことって多いんじゃないでしょうか。

自分自身でこのようなロータリーだったらもったいないのこの思いを描いてみましょう。それが少しでも実現できれば、新しいクラブへの第一歩でしょうし、新しい会員の増強につながるでしょう。

また若い人たちに対しては、現在クラブにいる若い人たちに動いていただくことが最も大切でしょう。年長の経験豊富なロータリアンは、会員増強に向けて動く若いロータリアンを強力に支援することです。若い方で自由な発想での新しいクラブを作ることやEクラブの設立に挑戦してみることも良いでしょう。他にもいろいろな新しい、そして若い会員候補の方にアプローチする方法があります。

ぜひ、地区会員増強委員会や増強に大きな役割を持つ公共イメージ委員会にお声がけいただき、会員増強や新クラブ設立を現実のものにしましょう。



会員基盤向上 (行動計画の立案)

会員増強委員会
委員長

山本 和央

クラブが直面する最大の課題として、40%のクラブリーダーが「新会員の促進」を挙げています。しかし、真の課題は果たして「勧誘方法」そのものにあるのでしょうか。大切なのは、入会候補者と既存会員の両方に「重要となるクラブづくり」ではないでしょうか。

ロータリー・クラブが効果的に機能するためには、会員が必要であります。地域社会に奉仕し、ロータリー財団を支援し、クラブレベルを超えてロータリーに奉仕できる指導者を育成するためのクラブの能力は、クラブの会員基盤の充実度と規模に直接関係しています。

その役割として、会員増強(退会防止)委員会は、クラブ会員の勧誘、退会防止(維持)、会員の教育についての行動計画を立案し、実施しなければなりません。会員増強(退会防止・維持)委員会は以下の責務を担っていただきたいと考えます。●今年度のクラブ会員増強目標を達成する。●クラブ会員に対し、資質を備えた多様な会員の勧誘および退会防止(維持)の重要性について、教育と研修を行う。●職業分類が現在の事業界の動向に適うものであるかどうかを確認するために、職業分類調査を行う。●会員増強活動が効果を奏していることを確認するために、クラブの査定評価を行う。会員増強・退会防止(維持)は、クラブの会員目標を達成するため、以下の委員会と協力する必要があります。●職業奉仕・公共イメージ向上委員会(クラブを会員候補者にとって、より魅力的なものとし、既存会員に誇りを持たせることによって、地域社会でのクラブのイメージを高める)。委員長は、委員会が、委員会やクラブの目標を確実に達成するよう見届ける責務があります。

委員長としての就任期間中の責務:●定期的に委員会会合や活動を計画し、実施する。●各委員が引き受けた責務が、責任を持って果たされるよう確認する。●委員会の活動や進展について、クラブ会長、理事会、クラブ全体に報告する。●他クラブ合同の活動について該当する地区委員会と協力する。●委員会委員の仕事と努力を評価する。

勧誘:会員増強(退会防止)委員会はクラブの入会申込者を勧誘し、会員候補者を探し出してクラブへの入会を勧めることの重要性を全ての会員に周知させます。ロータリーへの入会は推薦のみによるため、クラブ会員は友人や家

族、職場の仲間、その他の地域社会の人々に声をかけ、入会を誘う必要があります。

退会防止:クラブの会員数を増やし、これを維持するためには、会員の退会防止が不可欠です。既存のクラブにおける退会率の高さは、今日ロータリーが直面する重要な問題の一つです。献身的で積極的、かつ意欲のある会員は、クラブが効果的に活動するのを支援し、新会員をさらに惹きつけることでしょう。退会防止においてクラブがどのような課題を抱かえているのかを見極め、それに対処するための方策を導入してほしいと考えます。クラブの退会防止策には、会員の教育をはじめ、会員を常に積極的に活動させ、新しい情報を伝えることが大切であります。

責務:会員増強(退会防止)委員会は、会員の退会防止において、以下の責務を担ってほしいと思います。●出席、在席年数、奉仕プロジェクトへの参加、ロータリー財団への寄付に関する会員の傾向を観察する。(こうした傾向は、どのような問題に取り組むべきかを示唆しています。●新会員および現会員に、ロータリーと会員増強の重要性について情報を与え、指導を行う。●新会員および現会員にクラブ活動に参加してもらうための方策を導入する。●現会員のクラブ・プロジェクトや活動への貢献を称える。

退会モデルの解釈の方法:クラブ会員の純増や純減を招いているのはどのような人々かがわかれば、クラブがどのような会員を維持し、どのような会員を維持できないかを把握する糸口がつかめるようになります。クラブ会員の純増や純減は、クラブの退会防止の現状を真っ先に示すものとなります。純増はクラブの会員が増えたことを示します。これは、クラブが現会員を維持し、新会員を入会させたことを意味するか、あるいは、退会する現会員の数を上回る数の新会員を入会させたことを示しています。純減は、クラブが、入会する新会員よりも多くの現会員の退会防止ができていないことを表しています。クラブが退会防止の問題を抱かえていると思われる主な証拠は、大勢の会員が退会している場合です。

教育:知識の豊富な会員は、ロータリー・クラブや地区において、率先して積極的に活動する可能性が高いものです。会員見込み者、新会員、および既に経験のあるロータリアンにも、ロータリーに関する情報を十分に伝えてほしいと思います。

会員の継続教育:会員を継続して教育することで、会員は常に新しい課題に取り組み、意欲を絶やさずにいることができます。現会員が常にロータリー・クラブの最新情報を把握できるよう、会員増強(退会防止)委員会は継続的なロータリー教育の計画を維持する必要があるかと思っています。

ここに、全会員が会員増強に命を懸けるつもりで参画していただければと期待しています。

地区委員長就任の挨拶



研修情報委員会の役割

研修部門・研修情報委員会 委員長

劔田 廣喜

辻ガバナー年度より、2630地区組織図が従来のロータリー情報委員会・職業奉仕委員会が含まれる大きな委員会、研修情報委員会と名称が変わります。役割としては、ガバナーや地区委員会が継続的にロータリアンに対して行うセミナーの実施を支援したり、ガバナーエレクトが主催する地区研修行事を地区の関連委員会と協力、お手伝いをします。

辻ガバナーは、「クラブレベルのロータリー研修を強化・充実する為、クラブ研修リーダーの設置」を今年度地区の重点項目に掲げました。クラブ研修の充実がクラブの活性化と組織強化の重要要素です。当委員会としても、新設のクラブ「研修リーダー」をガバナー補佐と連携をとって、クラブ研修を支援します。

近年、例会、出席に規制緩和が取り入れられ、奉仕哲学の追求より奉仕活動の実践が重視され、例会はもはや「人生の道場」ではなくなりました。このままでは、ロータリークラブでの研修、教育機能が衰退して、ロータリーを学ぶ意欲の乏しい会員が増え、感性的親睦（友人とゴルフをしたり、酒を酌み交したり）が親睦の全てであるかの如く考えている会員が多くなって、ロータリーとは何かわからない会員が増えていくことになり退会に繋がっていく事を危惧しております。

研修情報委員会は、ガバナー、ガバナーエレクト、ガバナー補佐、クラブ研修リーダーと連携する事により、奉仕活動の展開に必然的に繋がっていくという成果に到達していく研修に努めて参ります。



地区委員長就任挨拶

職業奉仕委員会 委員長

山本 和彦

「日本のロータリーを継承する伝統」が「職業奉仕」であり「例会」であります。地区職業奉仕委員長としてこの伝統はしっかり守っていきたくと考えております。

今期は地区職業奉仕委員長として3年任期の最後の年です。自分なりに仕上げの年でもあります。今まで、まずはロータリーで難しいと言われる「職業奉仕」をその言葉である「ロータリー語」という切り口から見る。次にその歴史を紐解き「理念と実践」についての検証。最後の今期

はそれらを総合的に勘案し、メンバーの皆様が「自分の言葉で語れる、わかりやすい職業奉仕」を追求し提供できることを目標に努めて参ります。その方法として地区でのセミナーや、クラブ卓話、月信等にて情報発信をしたいと考えています。

アメリカで生まれたロータリーが日本に入ってきて、来年10月でいよいよ100年になります。節目の年であります。大正の時代から令和へと変わり、時代と共に変わりつつあるロータリー、激変するロータリーであります。過去から今、そしてこれからのロータリーを皆で見つめ、そして語り合しましょう。

今期も地区職業奉仕委員会を宜しくお願い致します。



地区委員長就任挨拶

公共イメージ委員会 委員長

土川 東

前期に続き今年度も公共イメージ委員会の委員長を務めさせていただきます岐阜加納ロータリークラブの土川東です。よろしくお願い致します。

2019年4月に2630地区の75ロータリークラブの会長、幹事、公共イメージ（広報）の委員長に向けて委員会についてのアンケートを実施しました。そのデータを基に継続して魅力のあるホームページ作りやMy Rotary（マイロータリー）への登録を促進していきたいと思えます。

前年度は、2630地区のホームページの活用を見直し、その結果アクセス数が前年度の1.64倍にアップしました。今年度は更に内容を充実させて、ロータリアンだけではなく広く地域社会にもアピールできるような内容を掲載していければと思います。

次に2630地区はMy Rotaryへの登録率が第2ゾーンの中でも極めて低く18.86%です。『My Rotary』とは2013年8月に新設された国際ロータリーのホームページの事で、ここに会員専用サイトが作られました。インターネット導入後のロータリーではMy Rotaryを拠点として世界的なネットワークが形成されようとしています。登録することにより、ロータリーの活動や地区・クラブ運営に必要な情報やデータを随時入手できる便利なシステムです。たとえば、豊富な資料・情報収集やニュースレターの無料購読や、世界中のクラブの現況や奉仕活動のヒントを得ることが出来ます。他に世界中のロータリアンと繋がってアイデアの交換や交流を深めて頂くことが出来ます。

My Rotaryに登録しロータリーの新たな魅力と可能性を見出すために今年度は My Rotary登録率アップ

のキャンペーンを実施したいと考えております。

皆様のご理解ご協力をお願い致します。



地区委員長就任挨拶

会員増強委員会 委員長

山本 和央

会員増強委員長3年目を迎えることになりました。皆様方には、昨年は会員増強並びに維持に多大なご協力をいただき心より感謝申し上げます。

委員長3年目を迎えながら、次期に向けて繋げて行くことの1年と致したいと思っております。

ロータリーには、重要な媒体が三つあります。第一はロータリアン、第二はロータリークラブ、第三が国際ロータリーであります。この三つの媒体の中で一番大事なものは何か?それはロータリアンです。ロータリアンが集まってロータリークラブが作られ、ロータリークラブが世界中から集まって国際ロータリーが成り立っているのです。これら三つの媒体の中核にあるのはロータリアンです。

会員増強を成功させるために当委員会より支援を提供してまいります。会員増強委員会の活動によって積極的に参加する会員の数が増えれば、世界、地域社会、また会員自身の中で、更に大きな影響を生み出していくことができるでしょう。ロータリーは年を重ねた方が多いと言われておりますが、私が感じていることは、世代ごとの会員増強にしっかり取り組んでいるという光景が存在します。

ロータリーは年齢のことだけではなく、女性会員が少ない、会員増強が難しいなど、とかくイメージが先行しがちですが、純粹に入会させたい人物がいれば年齢や性別でなく、入会いただくまであきらめない積極的な取り組みが必要と感じます。出来ない理由を述べるのではなく、できる理由を皆さんと共に考えて行きたいと存じます。

会員増強委員会は、各クラブへの支援活動を積極的に勧めていく所存であります。何卒、皆様方には倍旧のご指導ご鞭撻の程よろしく申し上げます。



地区委員長就任挨拶

奉仕プロジェクト部門委員会 委員長

篠原 一行

奉仕プロジェクト部門は「地域社会に貢献しよう」と社会奉仕委員会が地元地域に向けた奉仕活動を、そして「世界で良いことをしましょう」と国際奉仕委員会が海外に向けた支援活動を各クラブに勧めてまいりました。現

在、地区内数々のクラブでは地域にそして海外へと奉仕の志を實踐して頂いております。そして一昨年度より、念願であった地区財団部門の補助金制度活用推進を部門活動のひとつの大きな流れに加え、早くもその成果が表れようとしています。

奉仕プロジェクト部門の何よりも大切なことは「全ての地区内クラブ会員がロータリーの一員であることに誇りを持ち、ロータリー旗の下で地域・海外で奉仕プロジェクト活動を実践し、現地の人々と共に活動の完成を共に喜び合うことに参加できること、それら一連の活動を追い求める行動こそが、ロータリーの理念・理想であると考えます。ロータリーの奉仕プロジェクトは、社会奉仕・国際奉仕・職業奉仕・青少年奉仕等に境界を意識せず、何処にでも誰にでも奉仕のために駆けつけることが望ましい姿ではないでしょうか?

今年度奉仕プロジェクト部門は、地区内各クラブへの支援活動を積極的に勧める部門委員会でありたいと考えます。



地区委員長就任挨拶

社会奉仕委員会 委員長

河野 等

委員長になって3年目を迎えた。①各クラブへの訪問卓話も8回に増加。しかし三重県クラブのみで岐阜県での卓話がゼロなので、岐阜県に拡大したい。②今年度に各クラブが実施しようとする奉仕活動のアンケート調査結果を、10月の財団研修セミナーで各クラブに配布するシステムが確立した。この主体は現在ガバナーエレクト事務所だが、今後当委員会と共同態勢がとれるか継続検討する。まずは良かった。③補助金プロジェクトの完了時、その内容を地区のHPにアップするルールも定着。委員会でフォローする。④環境、災害への取り組みを今後も続け、クラブ員の乗用車調査(排気量、自動ブレーキ、災害時電源車など)と植樹実施調査を行う。また災害時に役立つ水源の保護に務める活動を広げる。⑤すぐれた奉仕活動を行ったクラブを地区大会で委員会表彰することを計画する。

今年度から地区補助金プロジェクトのクラブ最低出資額が500\$と半減し補助金の利用が楽になるので件数増加を期待したい。また世界の奉仕活動は、財団の年次報告書の中などで多くの実態が出ているので、まずマイロータリーへの登録拡大を切望する。

地区委員長就任の挨拶



地区委員長就任挨拶

国際奉仕委員会 委員長

西田 重好

本年度、国際奉仕委員長に就任致します名張中央ロータリークラブの西田重好でございます。

国際奉仕とは、国際理解・親善・平和を推進するために実施する活動を指します。国際奉仕には5つの分野があり、①世界社会奉仕プログラム ②国際レベルの教育および文化交流活動 ③特別月間と催し ④国際的な会合 ⑤海外姉妹クラブとの国際交流、等が国際奉仕活動とされています。

また、地区内ロータリアンが、一人でも多くの国外のロータリアンと交流を図りながら親善を深め、結果、国際奉仕活動へ発展する支援となるのが、当委員会の意義であると考えます。

地区内75のクラブに対してロータリーの奉仕活動をご理解頂き、積極的にその実践を勧めること、地区内の各クラブが取り組んでいる、または取り組もうとする国際奉仕活動に資金が必要な場合、その内容を聞き取り、それに見合った手法や補助金等のアドバイスをさせて頂き、ちょっとした国際支援活動には使い勝手の良い地区のWCS補助金を、大掛かりな国際支援活動にはグローバル補助金活動として、地区国際奉仕委員会と財団部門が、実践へのお手伝いをしようと考えております。

委員一同共々、一年間よろしく願い申し上げます。



地区委員長就任挨拶

青少年奉仕委員会 委員長

藤下 和也

地区青少年奉仕委員会の委員長を仰せつかり、委員会の役割を邁進すべく努力をしてみたいと思います。

今まで青少年奉仕は各クラブにより色々な形で取り組みがなされてきましたが、青少年を取り巻く現代の社会はスマホやタブレットなどのSNSでの情報伝達が非常に早く、子供達なりに環境変化のスピードや生活の多様性に大人以上に順応しています。しかしながら情報は全て正しいわけではなく、良い情報や悪い情報の判断をするのは大人でも非常に難しく、子供達の順応は決して良い方向ばかりとは限りません。多くの子供達はそんな環境に流されながら、社会秩序やルールにとらわれない自己中心

的な大人になりつつある事も事実です。

私たち大人には、学校教育ではなかなか教えることのできない「キャリア教育」や人と関わって何かをする「人間力の育成」など、積極的に青少年奉仕に取り組む事が求められています。私たち青少年奉仕委員会はその一助となれるよう努めてまいりますと共に、「青少年が社会の一員として・人と関わりながら生きていくこと」の大切さを教え、健全な大人への道を示し、青少年育成の為のプログラムを構築し、推進してまいりたいと思います。



就任のご挨拶

ローターアクト委員会 委員長

伊藤 正純

前期に続き今年度もローターアクト委員会の委員長を務めさせていただきます。宜しく願い申し上げます。

今期は、ローターアクト地区代表 矢島将行君を中心に「1+a」をターゲットに掲げ、アクト活動を通じアクター各々が成長することによって地区全体も盛り上げ成長する目標です。前期はまことに残念ですが1クラブ終結となり当地区では6クラブが活動中です。現在ローターアクトクラブは、歴史のあるクラブほど会員減少とクラブ存続が深刻な状態です。ロータリアン皆さんの会社若手社員の教育にも最良の『学びの場』でもあります。是非、ローターアクトクラブへの入会をお勧めください。

私は、ローターアクト行事に参加させて頂く度にアクト会員が成長して行く姿をマジマジと感じ楽しみでもあります。ローターアクト提唱以外のロータリークラブ会員の皆さんも是非アクト活動に御参加いただき、先ずロータリアンがローターアクトの魅力・価値を知る事によって、青少年奉仕活動に御理解と御協力をいただける事と思えます。どうぞ宜しく願い申し上げます。



地区委員長就任挨拶

青少年交換委員会 委員長

永尾 壽啓

青少年交換委員会の委員長を拝命しました四日市東ロータリークラブの永尾です。今年度で3年目に入り最終年度として、再度身を引き締めて委員長を務めさせていただきます。当地区の青少年交換事業の受入数、派遣数は共に1,000人に達しようとする状況であり、この事業に対

して、各クラブのご理解とご協力に委員会を代表しまして感謝を申し上げる次第であります。

交換学生を志した学生は選考会の後、交換候補生となり、約1年間のスピーチ力向上等のオリエンテーションを経て、7、8月に目的の国に旅立ち、留学生生活を始めます。同時に海外から学生が来日します。来日学生には日本の文化、伝統を認識してもらい、何よりも日本語が話せるようにと思います。

私たち委員会は、将来の世界の懸け橋となっていく彼らを支援することに喜びを感じ、委員会運営に邁進していきたいと考えています。



地区委員長就任挨拶

インターアクト委員会 委員長

布目 美智男

日頃より、第2630地区のロータリアンの皆様方には、インターアクトクラブの活動に対し、ご理解・ご協力を賜り感謝申し上げます。インターアクト委員長就任2年目の布目美智男です。

昨年は、初めての委員長ということで、前任の榊原委員長や周りの委員長さんに助けていただき、任務を全うすることができました。今年度においては、新しい委員会メンバーに、ベテランの今津美憲さん(岐阜サンリバーRC)揖斐富夫さん(多治見リバーサイドRC)北森隆文さん(上野RC)の新しいメンバーとともに、活動できることをうれしく思います。

この挨拶文が掲載される頃には、韓国派遣を終えて帰国していると思います。今年も優秀な学生20人とともに、鈴鹿高校の助田先生に引率をいただき、元気に韓国派遣を楽しんできたいと思います。

本年度においては、第2630地区に新しいインターアクトクラブの創立を是非とも実現したい思いで、通年の事業に加えて活動していく所存です。どうか、各クラブに置かれましては高校生にボランティアの機会と国際交流のチャンスを与えるという、気概を持って手を挙げていただきますよう、お願いいたします。インターアクト委員会がお役に立てるよう応援させていただきます。



地区委員長就任挨拶

ロータリー財団部門委員会 委員長

平井 義之

2019-20年度地区ロータリー財団部門委員会の委員長を拝命致しました平井義之(松阪RC)と申します。

昨年はロータリー財団への格別のご支援、ご協力を賜わり厚くお礼申し上げます。また7月13日に開催いたしました第1回ロータリー財団研修セミナーには猛暑の中、多数のご出席をいただき重ねてお礼申し上げます。

「世界でよいことをしよう」というロータリー財団はすでに創立100年を越え、国際ロータリーの併設財団として歴史的にも一体となり機能してきました。ロータリー財団はロータリアンお一人お一人の尊い寄付によって支えられ、その資金は各クラブの補助金事業や奨学金に活用され、ポリオ根絶に代表される国際的な人道支援にも大きく貢献しています。このような寄付金と補助金のシェアシステムは、2013-2014年度に発表されました「未来の夢計画」が礎になっています。このシェアシステムへのご理解をさらに深めていくことが委員会の役割と考えています。

当委員会は、

- ①資金推進小委員会(財団へのより一層のご理解とご寄付の増進)
- ②ポリオ・プラス小委員会(ポリオ根絶活動)
- ③資金管理小委員会(厳正な補助金管理)
- ④補助金小委員会(補助金や奨学金活用の推進)
- ⑤ロータリー平和フェロシップ委員会(平和フェロー奨学金)の5小委員会で構成し、クラブのお役に立ちたいと願っています。

今後とも倍旧のご支援ご協力を賜りますようよろしくお願い申し上げます。



地区委員長就任の挨拶



地区委員長就任挨拶

資金推進小委員会・
平和フェロシップ小委員会 委員長

本弘 路可

今年度よりR財団資金推進小委員会並びにロータリー平和フェロシップ小委員会委員長を拝命いたしました津ロータリークラブの本弘路可です。

R財団資金推進小委員会は、R財団への理解を深めると共に、自分たちも奉仕活動を実践するための寄付の増進に努力する委員会です。

そのために、年2回(7月・10月)のロータリー財団研修セミナーの開催、卓話講師の派遣、「ポール・ハリス・フェロー」をはじめとする認証プログラムを推進していきます。

今年度より独立した委員会として各地区で必置するようにRIより推奨されましたロータリー平和フェロシップ小委員会は、RIの最も新しい奨学金プログラムです。RIが世界平和の実現と紛争の解決に寄与できる人材育成を行うことを目的とし、世界6か国の7大学と提携し、修士課程等で平和と紛争解決の学位を修めるfellow=特別研究員を募集・支援する小委員会です。

まだまだわかりにくいと言われるR財団の各プログラムをご理解いただけるよう、折に触れご説明していきますので、R財団活動へのご支援と「将来への投資」となるご寄付をよろしくお願い致します。



地区委員長就任挨拶

ポリオ・プラス小委員会 委員長

故金 正司

皆さんこんにちは、ロータリー活動におきましてポリオ・プラス小委員へのご理解とご協力を頂き感謝申し上げます。昨年度におきましては各グループの皆様には募金活動や公共イメージを高めるための卓話のリクエストを頂き、財団チームから心より感謝申し上げます。現在、野生株によるポリオ症例数はパキスタン27、アフガニスタン10(2019年1月~6月19日現在)の現状です。

地区ポリオ・プラス小委員会の今年度活動計画を下記の通り発表致します

(1) ポリオ根絶活動の実施

① 月信への情報提供・・・パキスタン、アフガニスタンの症例をお知らせ致します。

② 各クラブへの卓話、募金活動へのサポート

(2) 財団への指定寄付金としてポリオ・プラスへの寄金を会員一人当たり30ドル達成を目標とします。

(3) 10月24日世界ポリオデーを目標としたイベント、啓蒙活動等のサポート

① 30年を超える長い奉仕活動の終盤戦です。

(天然痘に続く歴史をつくるカウントダウン)

② ポリオ根絶を身近な人に伝えましょう

以上3点を大目標に小委員会、河地勝彦、国安院章良、林菖蒲と私の計4名がお世話させていただきます。最後に昨年度の実績を報告致します。卓話、募金グッズの貸し出しを含めて22クラブとの交流を達成することが出来ました。

今年度もよろしく願いいたします。



地区委員長就任挨拶

資金管理小委員会 委員長

山田 正史

資金管理小委員長、今期で3年目となりました。

資金管理小委員会は皆様より頂いたご寄付で地区内のクラブがロータリー財団補助金を活用して奉仕事業を行う時に、ロータリー財団から補助金として届く資金を確実に受け取り、計画した事業に適切に活用していただくためにまず地区と「MOU」の覚書を交わして、その後「授与と受諾の条件」をしっかりと理解してもらい、実施される事業がより効果的にそして有意義に実践されるためのお手伝いが出来るように今期も頑張ります。

そして皆様から頂いた寄付金の使い道を補助金小委員会と共に管理して財団補助金を活用した奉仕の実践事業が有意義に行われるようにしたいと思っています。これには皆様方のご協力以外にございません。今後ともよろしくお願い致します。





地区委員長就任挨拶

補助金小委員会 委員長

堀部 哲夫

2019-20年度は地区補助金の奉仕プロジェクト22件、奨学金3名の申請が有りました。全てがTRFに承認され7月中に申請クラブに支給されました。グローバル補助金では奉仕プロジェクト1件、奨学生1名に利用されました。補助金を利用して今までにないメリハリのあるプログラムを実施することにより、クラブが活性化し、地域の信頼を得られ、会員増強につながります。

特に、地区補助金は、2020-21年度利用可能額が過去最高18万ドルを超えようと思われま。全ての補助金を地区内で有効に使っていただくために、奉仕プロジェクトのクラブ拠出金最低限度額を1,000ドルから500ドルに引き下げ、利用しやすい様な支給規定になるよう見直しを行いました。

補助金小委員会は、これからもより多くのクラブに補助金を利用して頂けるよう活動してまいります。手続きを簡素化し、より分かり易くして行き、補助金を一度も利用したことがないクラブを第2630地区内でゼロにしたいと考えています。補助金を利用する上で不明な点が有ればいつでも委員会にご相談ください。いつでもご支援いたします。

一年間宜しくお願い申し上げます。



地区委員長就任挨拶

米山記念奨学委員会 委員長

村瀬 祐治

前期に続き今期も米山記念奨学委員長を務めさせて頂きます。宜しくお願いいたします。米山奨学事業は4月から翌年3月までとなり、現状をお伝えすることで就任の挨拶とさせていただきます。

今期米山奨学生の受入については、16名を各世話クラブへ配属いたしました。三重地区8名・岐阜地区8名(男性8名・女性8名)です。今までに、中国の方が多い(70%)とのご意見がありました。要因としては大学からの推薦者が中国の方を多く推薦されておりました。募集前(昨年6月)に大学関係者に集まって頂き、米山奨学制度の説明と、一つの国に偏らないように説明いたしました結果、4月からの奨学生は37%(中国籍)になり、世界各国から留学生を選考することができました。(エジプト・スリ

ランカ・キルギスなど)

米山奨学生の卓話依頼については、前期23RCからご依頼があり、地区米山委員と奨学生が例会に訪問してスピーチをしました。米山記念奨学制度を理解して頂くには良い機会だと思います。

今期は9月1日に奨学生・地区米山委員が一同に集まり、卓話依頼RCへの訪問を決定いたします。早めに地区事務所へ講師依頼書を送って下さい。9月中旬には、ご依頼クラブ事務所へ米山委員より確認連絡をさせていただきます。

世話クラブは5年に1回受けて頂くようにご依頼する。世話クラブ依頼は今までは大学の近いRCへお願いいたしておりましたが、前期より大学からの距離やクラブメンバー人数に関係なく順番に世話クラブをお願いすることになりました。カウンセラーの役割やクラブでの対応など解らないことが多くあります。そこで事前世話クラブ説明会を11月3日に開催いたします。(次期世話クラブ対象RCへは別途ご案内いたします。)

次期の奨学生人数は16名から19名になりましたので多くのRCへご依頼いたします。

一年間どうぞよろしくお願ひいたします。



活動事業報告

2018-2019年度 国際ロータリー第2630地区 地区役員引継会

2018-2019年度 地区役員引継会が、6月22日(土)名古屋・名鉄グランドホテルにて木村静之ガバナー、辻正敏ガバナーエレクトをはじめ新旧ガバナー補佐(AG)・新旧地区委員会委員長(CC)・新旧地区幹事・新旧事務局総勢76名で行われました。木村ガバナーの1年間の労いのご挨拶の後、本年度AG、CCの方々から1年間の活動総括を、次年度AG、CCの方々から次年度に向けての抱負の発表を頂きました。

その後、引継セレモニーで地区旗、ガバナーズバッジ、ガバナーズカラーの引き渡しが行われました。辻ガバナーエレクトは無事に引継を完了して頂いた事への感謝の言葉の後、「近年のロータリーの変化は激しいですが、本質は何も変わっていません。内容・思想が理解できれば対応・応用はできます」と、次期への抱負を述べられました。懇親会では新旧間で活発な情報交換が行われました。

木村ガバナー、間宮久人地区代表幹事をはじめ地区幹事の皆様、お疲れ様でした。

(記・地区幹事・別所信啓)



退任挨拶



2018-2019年度 国際ロータリー 第2630地区 ガバナー

木村 静之

6月22日の地区役員引継いでガバナーバッジや地区旗を次年度へ引継ぎ、年度替わりの7月1日に東京で新旧ガバナーを含めた懇談会に出席し、役目を終えました。会員の皆様には1年間ご協力いただきありがとうございました。

思い起こせば、エレクト年度には、事務所の開設から地区大会の企画準備、東京での研修、米サンディエゴでの国際協議会などがあり、他方、地区においてはガバナー補佐研修セミナー、地区委員長研修セミナー、PETS、地区研修・協議会などの開催がありました。ガバナー年度に入ると、各クラブ公式訪問や各グループのIMに出席し、地区大会まであわただしく過ごしました。

ロータリーは、各クラブが主役です。それを支援するのが地区です。多くの地区役員の皆さん、特にガバナー補佐の皆さんや地区委員会の皆さんには、ロータリーの理念と目的を推進するため、それぞれの立場からクラブをご支援いただきありがとうございました。

今後私は、微力ながらこれまでの経験を生かして皆様のお役に立てればと思っております。辻正敏ガバナーのご健闘をお祈りし、退任のご挨拶とさせていただきます。

文庫通信 377号

<http://www.rotary-bunko.gr.jp>

「ロータリー文庫」は日本ロータリー50周年記念事業の一つとして1970年に創立された皆様の資料室です。ロータリー関係の貴重な文献や視聴覚資料など、約2万4千点を収集・整備し皆様のご利用に備えております。閲覧は勿論、電話や書信によるご相談、文献・資料の出版先のご紹介、絶版資料についてはコピーサービスも承ります。また、一部資料はホームページでPDFもご利用いただけます。

以下資料のご紹介を致します。

書名	著者/出版社	発行年	頁数
多種多様の中の調和と個人の確立	佐々木統一郎	1971	11P
新人のためのロータリー情報 -クラブ奉仕-出席と親睦と奉仕との相関	佐々木統一郎	2008	7P
あなたにとってロータリーとは何か[改訂版]	菅野多利雄	2012	23P
あなたは何故ロータリアンなのですか?	中山義之 D.2770	2008	19P
〈対談集〉いまロータリーが忘れてのこと	森三郎・渡辺好政 D.2700	1999	14P
私のロータリー観-アイ・サーブとウイ・サーブ-	増田房二 京都東R. C.	1987	17P

※上記資料は、全てデジタル化されています。

活動事業報告

ガバナー会／ガバナー・元・次期ガバナー懇親会

2019年7月1日(月) 東京にて 2019-20年度ガバナー 辻 正敏

昨日までのガバナーエレクトが、一夜明けるとガバナーに。なんとも不思議な感覚です。そんな思いで臨んだ第1回ガバナー会。

まず規約と慣例によりガバナー会議長と副議長を選出。本年度は2750地区ガバナーの浅田氏が議長に、2660地区の四宮氏、2580地区の新本氏が副議長、2590地区の轟氏が会計担当副議長にそれぞれ就任。組織が固まりました。協議する議題としては、予算案、ゾーン再編による規約改正、地区大会申し合わせ、災害支援や義捐金関係などが話し合われました。災害支援についてはガバナー会が本部などを立ち上げることはせず、地区対応とし、ガバナー会は地区からの報告を受けて対応を検討することになりました。また規定審議会で出席関係の決定が取り沙汰されていますが、ガバナー会でもいろいろな意見が出されました。RI理事の三木氏の意見もお聞きしながら、既に年度内出席補填が可能となっている現在、ガバナー会としては引き続き協議していくものの、クラブが細則で決定することを妨げるものではないことを確認したにとどまりました。しかし大きな変化が起きてきている現在、ガバナー会はスピーディな動きで事に対処する必要があることを十分認識した会議となりました。

その後、ガバナー・元・次期ガバナー懇談会が開催され、生まれたてのガバナー挨拶、次期ガバナー自己紹介、本年度事業説明などが行われました。

最後はガバナーとロータリーの友委員会・ロータリーの友事務所合同会議が行われ、情報量がとてつもなく大きく、長い一日でした。



「ロータリーの友」新旧地区代表委員と「友」事務所合同会議

2019-20年度『友』地区代表委員 神田浩伸(地区幹事)

2019年7月1日(月)ロータリーの新年度が始まりました。本年度、『ロータリーの友』第2630地区代表委員を務めることとなり、東京で開催の『友』新旧地区代表委員合同会議・ガバナーとの合同会議に行ってきました。

『ロータリーの友』は、皆さん毎月購読頂いていると思いますが、言うまでもなくロータリーの情報源であり、日本のロータリアンの情報共有ツールであります。『ロータリーの友』地区代表委員は、各地区(34地区)から、ガバナーより任命され出向しており、その役割は、各地区において『ロータリーの友』の購読を勧める事と、『ロータリーの友』を魅力ある誌面にするために評価する事、そして全国各地のロータリアンより投稿を促す事です。

この会議の第一部は、若山雅彦委員(岐阜加納RC・木村ガバナー年度の地区幹事)と引き継ぎ会を行いました。第二部は、ガバナーとの合同会議で、辻正敏ガバナーとともに『ロータリーの友』の活動方針を学びました。友委員会の理事をされている田山雅敏バスターガバナーも参加されていました。第三部では、情報交換のための懇親会が行われました。

『ロータリーの友』が発行されるまでには、友事務所の編集部に関わる方だけでなく、多くのロータリアンが関わり、全国各地のロータリアンが日々の活動に役立てられるように作成しております。是非とも、ロータリーのバイブルとして日々活用して頂きたいと思います。そしてこの機会に、皆様へ投稿のお願いをしたいと思えます。今まで、投稿されたクラブの皆様もあると思えますが、

- ・友愛の広場…エッセー、海外クラブ訪問記、時事雑感など。1000字程度と写真。
- ・ロータリー・アット・ワーク写真編…ロータリークラブ、地区、インターアクト・ローターアクトクラブなどの奉仕活動を写真で紹介。150字程度(活動日を入れてください)と写真(活動の様子)。
- ・ロータリー・アット・ワーク文章編…紹介内容は写真編と同じ。600字程度(活動日を入れてください)と写真(活動の様子)。
- ・「私の一冊」…人生を変えた一冊、感動した本を紹介してください。320字以内。
- ・「New Generation」…ロータリーのプログラムに参加経験のある若い人(インターアクター・ローターアクター・青少年交換学生・R財団奨学生・米山奨学生・RYLAなど10~30代の方を紹介してください。編集部より、原稿を依頼させていただきます。等その他、『ロータリーの友』では新たな投稿を募集しております。
- ・侃侃諤々(かんかんがくがく)…テーマをもとに意見交換する新コーナーです。

詳細は『友』投稿規定をご参照ください。
www.rotary-no-tomo.jp/kitei.php

以上、より良い『ロータリーの友』作りのための、投稿・情報提供にご協力をお願いします。



ガバナーとの合同会議



神田と若山委員



田山雅敏バスターガバナー

国際ロータリー 第2630地区 出席報告

2019年6月分

グループ	クラブ	出席率	例会数	会 員 数				期首からの増減	
				期首	うち女性	月末	うち女性	増	減
岐阜 A	岐 阜	90.89	4	83	0	80	0	7	10
	岐 阜 西	77.70	3	52	0	53	0	2	1
	岐阜長良川	92.34	4	49	0	49	0	1	1
	岐 阜 北	86.84	4	30	1	38	3	8	0
	岐 阜 中	83.04	4	26	1	28	1	2	0
	グループ計(5)	86.16		240	2	248	4	20	12
岐阜 B	岐 阜 南	76.92	4	100	8	94	9	5	11
	岐 阜 東	79.46	4	48	1	49	2	4	3
	岐阜東南	78.63	3	38	0	40	0	3	1
	岐阜加納	77.57	4	70	2	76	3	9	3
	岐阜エトス	72.45	3	20	2	19	2	0	1
	岐 阜 城	90.74	4	15	0	16	0	1	0
	グループ計(6)	79.30		291	13	294	16	22	19
	岐阜西濃	大 垣	83.25	3	85	0	88	2	4
大 垣 西		88.95	4	75	0	75	0	5	5
本 巣		77.73	3	30	0	28	0	2	4
羽 島		85.58	3	28	4	31	4	4	1
不 破		94.62	3	30	0	31	0	1	0
大 垣 中		86.11	3	42	0	53	0	11	0
大垣センター		79.82	3	49	1	54	3	7	2
岐阜淡墨		94.87	3	15	1	14	1	0	1
岐阜サンバー		95.83	4	20	4	17	3	0	3
グループ計(9)		87.42		374	10	391	13	34	17
岐阜東濃	多 治 見	86.36	3	49	3	48	3	4	5
	中 津 川	81.44	4	74	2	70	2	3	7
	瑞 浪	80.73	3	57	1	59	1	3	1
	恵 那	74.30	3	45	1	50	1	8	3
	土 岐	87.41	3	41	1	41	1	2	2
	多治見西	80.45	3	33	4	33	4	2	2
	中津川センター	73.60	3	48	1	47	1	2	3
	多治見パークサイド	82.90	3	40	1	39	1	1	2
	グループ計(8)	80.90		387	14	387	14	25	25
東海北陸道	美 濃	72.46	3	27	0	21	0	0	6
	各 務 原	61.17	3	24	0	25	1	3	2
	関	85.98	3	50	2	50	2	2	2
	郡上八幡	92.75	4	40	0	38	0	1	3
	関 中 央	100.00	4	32	0	33	0	3	2
	郡上長良川	77.86	4	33	6	35	6	3	1
	各務原中央	59.18	4	27	2	25	2	0	2
	各務原かかみの	55.56	2	10	2	9	2	0	1
	グループ計(8)	75.62		243	12	236	13	12	19
	濃 飛	高 山	78.88	4	41	0	41	0	4
下 呂		82.96	4	22	0	21	0	0	1
高 山 西		86.99	3	40	0	40	1	3	3
美濃加茂		77.80	3	37	7	39	8	7	5
可 児		86.46	3	27	0	31	1	5	1
高山中央		86.66	3	55	3	56	3	1	0
グループ計(6)	83.29		222	10	228	13	20	14	
岐阜県合計(42)	82.03		1,757	61	1,784	73	133	106	

グループ	クラブ	出席率	例会数	会 員 数				期首からの増減	
				期首	うち女性	月末	うち女性	増	減
桑 名 員	桑 名	96.83	3	41	0	41	0	1	1
	桑 名 西	90.91	3	35	0	36	0	2	1
	桑名中央	83.49	3	27	1	31	1	4	0
	桑 名 北	94.79	3	32	8	31	8	1	2
	グループ計(4)	91.51		135	9	139	9	8	4
四 日 市	四 日 市	98.84	3	92	0	95	0	13	10
	四日市北	77.90	3	22	5	24	5	2	0
	四日市西	93.52	3	68	4	72	4	6	2
	四日市南	85.00	3	37	3	41	4	5	1
	四日市東	100.00	4	39	1	39	0	3	3
グループ計(5)	91.05		258	13	271	13	29	16	
鈴 鹿 亀 山	鈴 鹿	77.94	3	66	8	69	10	8	5
	鈴 鹿 西	74.67	3	40	7	39	7	1	2
	鈴鹿ベイ	74.36	3	12	0	12	0	1	1
	亀 山	68.06	4	14	0	12	0	0	2
	鈴鹿シティ	75.74	4	64	4	68	4	5	1
グループ計(5)	74.15		196	19	200	21	15	11	
中 勢 ・ 伊 賀	津	92.62	4	65	0	63	0	4	6
	上 野	95.39	4	40	1	39	2	5	6
	名 張	95.63	4	36	2	34	2	1	3
	津 南	87.77	4	49	2	49	2	5	5
	津 北	88.54	4	40	3	49	4	12	3
	上 野 東	99.33	4	40	3	40	3	1	1
	久 居	93.83	3	27	1	27	1	1	1
	名張中央	86.33	4	22	1	24	1	2	0
	グループ計(8)	92.43		319	13	325	15	31	25
松 阪 ・ 東 紀 州	松 阪	89.31	3	78	0	77	1	2	3
	松 阪 東	76.22	3	56	11	61	10	7	2
	熊 野	67.14	4	35	5	33	5	1	3
	尾 鷲	50.69	4	12	2	14	2	2	0
	松阪山桜	82.05	4	38	4	36	3	2	4
	グループ計(5)	73.08		219	22	221	21	14	12
伊 勢 ・ 鳥 羽 ・ 志 摩	伊 勢	87.62	4	61	0	59	0	1	3
	鳥 羽	79.68	4	30	4	31	4	2	1
	伊 勢 南	91.36	4	43	0	45	3	5	3
	志 摩	77.23	3	48	11	49	12	3	2
	伊勢中央	92.69	4	50	0	50	0	1	1
	伊勢度会	95.53	3	15	4	15	4	0	0
グループ計(6)	87.35		247	19	249	23	12	10	
三重県合計(33)	85.49		1,374	95	1,405	102	109	78	
地区合計(75)	83.55		3,131	156	3,189	175	242	184	

■2018年6月(前年度)出席報告

	出席率	期首	月末	うち女性	増減
岐阜県合計(43)	83.98	1,747	1,765	61	18
三重県合計(33)	86.12	1,340	1,374	96	34
地区合計(76)	84.91	3,087	3,139	157	52

〈注〉グループ、県、地区の出席率は全てクラブ数で計算した。

2019年6月分

入会会員

 渡井 雅俊 2019.6.27 入会 都市銀行	 曾根 貴志 2019.6.28 入会 自動車整備・販売	 永田 和也 2019.6.28 入会 自動車買取・販売	 河合 建典 2019.6.4 入会 石灰石採掘	 天木 紳次 2019.6.7 入会 解体工事業	 河合 伸泰 2019.6.7 入会 石灰製造	 野田 正興 2019.6.7 入会 生命保険	 佐久間 正人 2019.6.7 入会 自動車販売
 加藤 直人 2019.6.7 入会 新聞発行	 坂口 憲一 2019.6.3 入会 住宅基礎工事	 北原 慎 2019.6.13 入会 事務機器・事務用品販売	 高井 道子 2019.6.7 入会 グループホーム	 松田 康弘 2019.6.14 入会 商業銀行	 佐合 淑美 2019.6.14 入会 林業	 伊藤 秀雄 2019.6.6 入会 リフォーム工事	 石川 力 2019.6.5 入会 飲食業
 山口 修 2019.6.20 入会 ビル管理	 今野 克俊 2019.6.5 入会 飲食業経営	 池田 勝光 2019.6.5 入会 健康商品販売	 吉田 修一 2019.6.4 入会 証券業	 大熊 将弘 2019.6.18 入会 損害保険業	 鋤柄 憲一 2019.6.18 入会 旅行業	 千草 篤磨 2019.6.6 入会 高齢者福祉	 森本 格敬 2019.6.6 入会 信用金庫
 藤谷 祐介 2019.6.3 入会 設備・水道工事	 松田 金幸 2019.6.3 入会 石油類販売	 田中 正一 2019.6.3 入会 生命保険	 小田 晴久 2019.6.14 入会 林業				

●表紙



津市 御殿場海岸の少女たち

津市御殿場海岸は、県立自然公園の一部であり、白砂青松の美しい海岸です。遠浅の海岸には、海の家が立ち並び、家族連れでも安心して遊べるので、春から夏にかけて多くの観光客で賑わいます。

また、潮干狩りや海水浴に加えて、その名の由来であるお殿様の遊漁地にちなんだ桶干しという浜遊びも楽しんでいただけます。

●写真撮影：田邊三郎 会員(久居RC)

Rotary  2019-2020年度 国際ロータリー第2630地区 **地区大会 TSU**

2019
11/16(土)17(日)

会場 津市産業・スポーツセンター
(サオリーナ・メッセウイングみえ)

第1日目 11/16(土)

11:30 受付・登録開始

12:00 大会特別委員会

13:10 オープニング

13:30 開会・点鐘

本会議

記念講演

17:00 閉会・点鐘

記念講演

14:30~15:30

「令和」改元の
画期的な意義

●講師 京都産業大学名誉教授
所 功氏



パートナープログラム

14:00~16:00

高田本山専修寺
周辺観光



17:30 RI会長代理ご夫妻歓迎「総天然色」食堂 **全員参加** [会場:メッセウイングみえ]

第2日目 11/17(日)

8:45 受付・登録開始

9:00 オープニング

9:15 開会・点鐘

本会議

記念講演

12:45 閉会・点鐘

13:00 大昼食会 [会場:メッセウイングみえ]

記念講演

11:00~12:15

「歌うこと、
演じること、
そして生きること」

●講師 倍賞 千恵子氏



2019-2020年度 地区事務所・ガバナー事務所 案内

地区事務所

〒500-8212 岐阜県岐阜市日野南3丁目5-16
TEL 058-248-9724 FAX 058-248-9725 E-mail branch@rid2630.org

執務時間 9:30~17:30
(土・日・祝日 休務)

ガバナー事務所
地区大会事務所

〒514-0033 三重県津市丸之内29-14 津商工会議所4階
TEL 059-221-2630(ガバナー事務所) TEL 059-221-2632(地区大会事務所)
FAX 059-221-2631(共通) E-mail 1920@rid2630.org(ガバナー事務所)
E-mail 1920taikai@rid2630.org(地区大会事務所)

執務時間 10:00~16:00
(土・日・祝日 休務)